

議事要旨

第2回千葉県安全性向上プロジェクト委員会

開催日時： 平成17年12月16日（金）12:30～14:00

開催場所： ぱ・る・るプラザ千葉 6階「樺1」

委員会出席者：千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科 教授	赤羽 弘和《委員長》
千葉県警察本部 交通部 交通企画課長補佐	倉本 武夫（代理）
千葉県警察本部 交通部 交通規制課理事官	嶋田 英明（代理）
千葉県 環境生活部 交通安全対策課 課長	時田 幸子
千葉県 県土整備部 道路環境課 課長	成毛 一雄
館山市 市民福祉部 社会安全課 主幹補	福島 裕明（代理）
千葉市 建設局 土木部 維持管理課 課長	清水 謙司（代理）
君津市 建設部 管理課 主幹	磯部 光一（代理）
松戸市 市民担当部 生活安全課 課長	堀切 泰雄（代理）
富津市 建設部 土木課 課長	島田 秋雄（代理）
財団法人 千葉県交通安全協会連合会 事業管理課長	鈴木 重夫
社団法人 千葉県安全運転管理協会 講習課長	工藤 洋二
社団法人 千葉県バス協会 常務理事	加藤 廣
千葉日報社 取締役業務局長	川名 親
首都国道事務所 事務所 副所長	小椋 公之（代理）
千葉国道事務所 事務所長	有田 幸司（敬称略）

- | | |
|------|--|
| 委員 A | ・本委員会で選定した箇所と県警が公開している「事故多発交差点ワースト50」との整合は取れているのか。 |
| 委員 B | ・県警は毎年単年の事故件数で公開しており、本資料では、H16年の事故多発交差点ワースト50が指標となっている。 |
| 事務局 | ・「事故多発交差点ワースト50」のうち、国管理道路が対象となっている箇所は、H14年28箇所、H15年20箇所、H16年22箇所であり、現在では、49箇所中34箇所は施工完了しています。残り15箇所は、県警と調整しながら今回の委員会にて抽出する箇所も踏まえて実施していく考えです。 |
| 委員 C | ・選定の条件が国管理道路と千葉県・千葉市管理道路、市町村エリアで違うのはなぜか。 |
| 事務局 | ・国管理道路と千葉県・千葉市管理道路で所有している事故データが違うためです。 |
| 委員 A | ・対策箇所30の選定は、全体的なフローと、共通の指標で一律評価できないか。死傷事故率や、事故件数などで順位をつけて、その中からどの箇所を選定しているかを整理すべきであり、選定理由も明確にしておくべきである。 |
| 委員 A | ・パブリックコメントは、ヒヤットした体験を回答していただくのか。 |
| 事務局 | ・そのような方々と併せて、道路利用者にも参考にしてもらえればと考えています。 |
| 委員 D | ・選定された対策箇所30以外の箇所等の自由意見が寄せられた場合、どのように扱うのか。 |
| 事務局 | ・記名されているものについては、何らかの回答を行おうと考えています。 |
| 委員 A | ・パブリックコメントでの意見も含めた対策箇所（候補）の優先順位の整理が必要である。 |
| 委員 E | ・ホームページのパブリックコメントは、一般の方が回答しやすいように具体的な事例を提示するなどの構成を心がけて欲しい。 |
| 委員 A | ・意見に対する回答や計画へのフィードバックはできる限り行い、可能な限り情報開示を行った方がよい。事後評価は、進入速度の低下、右折車の走行軌跡のばらつきの低下など、短期的にも実施可能なので対策の事前事後において、調査等を適切に行うことがよい。 |